

市民意見交換会において後日回答とした意見

No.	大柱	中柱	小柱	意見	所管課	回答
1	4	1	1	黒目川の水質について、県が公表している数値は、あくまでも平均値であるが、川の流量などの関係で水質は一定ではないと考えるが、市としてどのように考えているか。	環境推進課	維持されることが望ましい基準として「環境基準」が定められており、これを行政目標として、さまざまな環境項目について調査を行っています。 その中で、水質環境については、一部を除き年平均値で判断することとなっていることから、市としても年平均値により状況を把握しているところです。
2	5	1	1	残土置場(盛土)、資材置場等が増えてきた。下内間木は緑、田畑のある地域であって欲しいと思っているが、市の考えを聞きたい。	まちづくり推進課	内間木地域については、市街化調整区域であることから、市街化を抑制すべき区域であるとともに、農業の振興や自然環境の保全を図る区域でもあります。一定の条件を満たす場合のほかは、開発行為や建築行為は認められていませんが、残土置場や資材置き場など開発許可の必要がないものについては、規制できないのが現状です。しかしながら、環境や景観などを考慮し、市街化調整区域での開発抑制に関しては、法を順守した適正な土地利用を図ってまいりたいと考えます。